

# Library

町生涯学習センター図書室からの3月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■0歳児からのおはなしの会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなしの会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

#### ●開催日時

3月9日(木)  
午前10時30分～

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)

### 第168回直木賞受賞作品

小川 哲著 / 『地図と拳』



集英社

小説

日本からの密偵に帯同し、通訳として満州に渡った細川。ロシアの鉄道網拡大のために派遣された神父クラスニコフ…。日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満州の地で知略と殺戮を繰り返す男たちの群像劇。日本SF界の新星が放つ歴史×空想巨編。第13回山田風太郎賞受賞・第168回直木賞受賞作品です。

### 春の訪れに心浮き立つ絵本

原 京子作 はたこうしろう絵 / 『はるにあえたよ』



ポプラ社

児童書

マークとマータはふたごの子ども。まだ外に出たことがありません。初めての春にわくわく。ふたりは待ちきれなくなって、春を探しに出かけますが…。モノクロから始まり、つぎつぎと春の色に満たされていくすてきな絵に引き込まれます。子どもたちだけでなく、すべての世代の人に読んでいただきたい、春の訪れに心浮き立つ絵本です。

### 日本と世界をつなぐ世界遺産

岩下 哲典・藤村 泰夫編 / 『明治日本の産業革命遺産』



勉誠出版

一般書

2015年に世界遺産に登録された、「明治日本の産業革命遺産」。8エリア23資産の歴史や見どころ、世界遺産としての価値、歴史教育や生涯学習の取り組みをやさしく解説。資産の見学時間・休館日などをまとめた基本情報も掲載しており、これから訪れる人の事前学習や、現地を歩くためのガイドにもなるおすすめの本1冊です。

### 日本全国ときどき海外のおひるごはん

おひるごはん研究会編集 / 『平日おひるごはん』



Clover 出版

教養娯楽

一口に「おひるごはん」と言っても、環境やライフスタイル、年齢によって、食す時間、場所、メニューは人それぞれ。生後6カ月から90代まで総勢92人の、平日のリアルなおひるごはんを紹介しています。「おひるごはん」に関するおもしろいデータも満載。さまざまな人々の日常にある、さまざまな人生の物語。おすすめの本1冊です。

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**私**がおすすめる本は、一穂ミチさんの「光のところにいてね」です。

「光のところにいてね」というこの言葉は、住む世界が違う幼い女の子「果遠」(かのん)がもう1人の女の子「結珠」(ゆず)に言った言葉です。古びた団地の片隅で出会ったその日から、果遠は残酷な現実も平気だと思えるようになりました。

#### 今月の案内人



宮本 明美さん  
(中早川区)

母子家庭で団地暮らしの果遠と裕福な家庭の結珠、不思議な縁で出会った2人の少女は、小学生、高

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『光のところにいてね』(一穂 ミチ著)

7歳の時に運命の出会いを果たした2人は、運命に導かれ、引き裂かれるように出会いと別れを繰り返す。四半世紀にわたる2人の物語を描いた感動作。

校生、大人になってからと、3回の出会いと別れを繰り返し、お互いを忘れられない運命をたどります。

「光のところにいてね」、もし私がこの言葉を伝えたとしたら、誰だろうと考えました。たぶん息子、孫、兄弟でしょう。「あなたは陽があたる幸せな場所に居てね。離れていても、私が見つめることができるように、明るいところにいてね」という思い

を込めて。

果遠にもそんな思いがあったのでしょうか…。人がひとを想う感動の1冊です。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのお知らせ

#### 町民大学閉講式

●開催日時  
3月24日(金)  
午前10時 開会

●会場  
町生涯学習センター・ホール

●講演  
・講師  
岸信子さん  
・演題  
「七男三女の子育て日記」

町内公民館関係者および多くの町民の皆さんのご参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### 町公民館出前講座 介護予防のための運動

11月11日(金) 龍野福祉ふれあいセンターで出前講座が開催されました。  
谷田病院の村上裕一理学療法士を講師に迎え、地域住民16人が介護予防について学びました。



▲村上理学療法士の指導の下、介護予防の運動を行う参加者

て学びました。  
村上さんは、早めの介護予防が日常生活を支障なく過ごすことに効果的であると説明。その後、参加者は

座ったままでも簡単にできる介護予防の運動を行いました。

村上さんは、「運動することは、今ある機能を維持し、さまざまな疾患の予防やケガによる骨折や転倒を防ぐことにつながります。自分の体力に合わせた無理のないメニューで介護予防運動を習慣化させることが大切です」と話しました。

#### 町公民館主催講座

#### 「子ども講座」を開催

1月5日(木) ゆうぐれハウスで「子ども講座」が開催されました。

町社会教育課の西口生秀社会教育指導員が講師となり、学童保育「ゆうぐれハウス」の小学生16人が参加。キャッチボールマシンを

作って遊びました。

児童たちは、アドバイスを貰いながら紙皿やプラスチック製のコップ、ゴム風



▲自分で作ったキャッチボールマシンで遊ぶ児童たち

船などを使ってキャッチボールマシンを作製後、相手が打ち上げたピンポン玉をマシンでキャッチして遊びました。

参加した児童からは「製作は少し難しかったですがとても楽しかったです。家でも遊びたいです」と笑顔を見せました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### 令和4年度第2回人権教育行政担当研修会を開催

1月27日(金)、熊本市植木公民館で「令和4年度第2回人権教育行政担当者研修会」が開催されました。

同研修会は、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養を図るとともに、人権教育担当者の指導力の向上を図り、地域の実情に即した人権教育の推進に資することを目的として県教育委員会が毎年開催。県内市町村の人権教育担当者や社会教育指導員などが参加し、講演会と班別協議が行われました。

講演会では、NPO 法人とら太の会理事長の山下順子さんが「地域の中で、ともに生きる」と題し講演。とら太の会は、「ふれあい・認め・学び・支え・つながる」を基本理念に、違いを認め合いながら共に学びあい、地域の中で共に育ち合うことを目標に、放課後児童クラブなどさまざまな事業を行う団体。山下さんは、発足から現在までの活動や地域共生を目指す中でぶつかった壁などを説明し「すべての人が違って当たり前と認め合える社会になることを目指していきたい」と話しました。

班別協議では、「今年度の各地域

での人権啓発の取組」と「地域住民の人権問題に対する興味・関心を高める、人権啓発の工夫」について意見交換を実施しました。



▲人権問題について講演する山下さん

●人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)